



SANJO ROTARY CLUB

三条ロータリークラブ

2016.6.22(No.2872)
週報 No. 45

夢(Gift)を明日へつなげよう

第2560地区ガバナー／山本 和 則
会 長／五十嵐晋三
会長エレクト／川瀬 康 裕 (クラブ奉仕A)
副 会 長／小出子恵出 (クラブ奉仕B)
幹 事／浅野 金 治
S A A／吉井直樹
会 計／野崎喜一郎

例会日／毎週水曜日 12:30～
例会場及び事務局／
三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店内
例会場／TEL 34-3311
事務局／TEL 35-3477 FAX 32-7095

E-mail : sanjo-rc@cpost.plala.or.jp
http://www.soho-net.ne.jp/~rotary/
(~はshiftを押しながら“へ”のキーを
押してください)

■本日の出席会員数:56名中35名
■先々週出席率:88.46%

【先週のメークアップ】

[6.18] 地区リーダーシップ会議(新潟)へ
・川瀬康裕さん、関川 博さん、
・山田富義さん



世界へのプレゼントになろう

2015～2016年度国際ロータリーのテーマ



会長挨拶

五十嵐晋三 会長



皆さんこんにちは。例会場最後の挨拶になりました。

この後は一年を振り返っての話になります。よろしくお願ひ致します。

訃報です。野地会員の奥様が17日に亡くなられました。謹んでご冥福をお祈りいたします。連絡をもらったのが3時頃で

した。東北電力へ電話をしまして聞きました。宮城の方で内輪で葬儀を行うと言って野地さんは宮城へ向かわれたとの事でした。クラブの規定もお話しておきました。20日朝、電話で20日通夜、21日葬儀との事で、生花は頂きます、後は遠慮したいとの事でした。

前にも話しましたが、チャーターメンバーの野水文治さんと同席の時でした。野水さんが“五十嵐さん、大先輩の田中佐造さんは76歳で会長をされたんですよ。お願いに行く時はもう年だからと断られると思って不安だったんです。しかし、田中さんはわかりました、私が会長をやりましょうと大変快く引き受けられたんです。”と話されました。言い換えれば、五十嵐君、君も76歳になっても会長をやりなさいと言うことです。困った事を言われたなあと思いました。少し時間が経って、そんな事は忘れておりました。

それからしばらくして、当時会長の杉山さんとエレクトの丸山さんがきちっとした服装で来られました。会長になるよ

うにとの依頼でした。私は突然でしたし、ハイわかりました会長をやりましょうと快く引き受ける事は田中さんの様には返事は出来ませんでした。自信もありませんでした。

少し時間が経って色々ありました。会長をやることに致しました。60年でなく、その前の59年だから気楽にやればよいと思いました。数人の方からよく受けてくれた。何でもするから言いつけてくれと、元気付けて頂きました。77歳のスタートの会長です。三条クラブ始めて以来の高齢です。もつかなあ、少しピントがはずれる事が出てこなければいいなあと思いました。

色々考えているうちに、59年であるからのんびりとやればよいという事は間違っている事に気付きました。60周年を迎えるのにしっかりした前年でなければならぬと思いました。

自分なりに出来る事を一生懸命やるという考えでスタートする事にしました。

青春とは年齢ではない。目の前に与えられた事を一生懸命頑張る事が青春であると、やせ我慢をして自分に言い聞かせました。

幹事報告

浅野金治 幹事

◎山本ガバナー事務所より

「熊本地震災害義援金の御礼」

各クラブからの義援金と地区からの義援金を合わせた700万円を第2720地区(熊本・大分)へ送金。

◎三条市青少年育成市民会議より

「三条市青少年健全育成市民大会チラシ配布のお願い」

開催日 7月10日(日)

会場 三条市中央公民館

◎次週29日(水)は、夜例会「会長幹事慰労会」です。

ご欠席の方は事務局にて記帳をお願い致します。

ニコニコBOX

五十嵐晋三会長

例会場最後の挨拶になりました。一年を振り返っての話をいたします。よろしくお願ひいたします。

川瀬康裕さん

五十嵐会長、浅野幹事お疲れ様でした。ご指導ありがとうございます。

山田富義さん

6月18日(土)午後2時30分頃、家内の運転する軽自動車に燕市内の田んぼの中へダイビングしました。幸い無傷でした。

所用のため早退します。

浅野金治さん

年度最後の幹事報告となります。一年間ありがとうございました。

吉井直樹さん

SAAとして一年間皆様にお世話になりました。いたらぬ点は多々あったと思いますが、なんとか務める事ができました。感謝申し上げます。会長幹事にはご飯の早喰いを強いてしまいました。すみません。

渡辺勝利さん

五十嵐会長、浅野幹事、一年間ありがとうございます。

関川 博さん

いよいよ来週は会長・幹事慰労会です。五十嵐会長、浅野幹事、一年間本当にお疲れ様でした。

船越良則さん

先日、4才の娘から父の日のプレゼントをもらいました。子供の成長を感じうれしくなりました。

樺山 仁さん

会長、幹事一年間御苦労様でした。良い経験となりましたでしょう。

西山徳芳さん

都合で早退します。

小出子恵出さん、五十嵐博宣さん、金子俊郎さん、柳取崇之さん、小林吾郎さん、五十嵐昭一さん、歸山 肇さん、明田川賢一さん、若槻八十彦さん、高橋 司さん、伊藤寛一さん、渡辺良一さん、丸山行彦さん、小越憲泰さん、杉山幸英さん、佐野勝榮さん、野崎喜一郎さん、石黒良行さん、松永一義さん

五十嵐会長、浅野幹事、一年間大変お疲れ様でした。

6月22日分 ￥ 31,000

今年度累計 ￥ 1,336,000

「一年を振り返って」

五十嵐晋三 会長



27年7月1日、第一例会です。浅野幹事と“さあ、スタートですね。一生懸命頑張らしましょう。”と声を掛け合っただけの始まりでした。会長、幹事に決まりますと、2年間くらい地区協議会の出席、そして最後はペッツと、だんだん

と会長と幹事の気構え、行動をさせるような上手い教育をさせられるようです。私の場合は最初、胎内へ地区協議会に出席をしました。佐々木パストガバナーが私を見つけ、肩を叩きながら、“いよいよ出番がやってきましたね。いい事がありますよ。頑張ってください。”と励ましてくださいました。地区協議会そしてペッツに出席しますと必ず数人の人から、二回目の会長ですか、ということを言われました。これには困りました。やはり年を取り過ぎていたんだなあと思いました。また、三条はもっと若い元気な者がいないのかとも言われているようでした。そんな中で佐々木パストガバナーの言葉はありがたかったです。

最初は人事、そして予算案、その時は浅野幹事が的確な判断をいつも示してくれました。

第四分区内の周年行事が東クラブ10周年、吉田クラブ30周年、そして年が明けて北クラブ30周年と参加数が多くなります。いつもの出席という訳にはいきません。前と同じ収入ではやっていけないと話合いをしておりました。浅野さんは数字に強い方で、家庭会合では親睦委員会に無理なお願いを聞いて頂きまして、上手く調整をしてくださいました。しかし、窮屈な事でありました。皆さんに何かとご協力をしてもらわねばと思いました。

本年度はどういう訳か、周年行事、吉田クラブの時は会頭杯と一緒に、参加人数は少し減りましたが、他の行事、IM、地区大会は予定よりいつも多くの参加でありました。これは、皆さんがロータリーを楽しむという事、そしてロータリーへの意識が高まっている表れかなあと思いました。大変うれしい悲鳴でした。

周年行事への参加の中で、高田クラブの60周年がありました。やはり60周年の歴史を感じ、立派な式典でありました。落ち着きがあり、しっかりしたものでありました。

そして、新入会員が5名増えました。柳取さん、加賀美さん、中條さん、船越さん、石黒さん、51名から56名で次年度になる事は大変うれしい事でした。

た。

もう一つうれしい事は、2560地区派遣奨学生に三条クラブ推薦の児玉瑞穂さんが選ばれました。20名応募の中から2名選ばれた事は本当に良かったと思います。是非ドイツで勉強を一生懸命してきてもらいたいと思います。

私事ですが、地区大会前後の頃からどうも疲れる様になり、体調が変化してきました。12月によく診察をした結果、腸の手術をしなければならぬ事になりました。1月中頃から3月中頃まで休会を致しました。その間は、エレクトの川瀬先生に代理をして頂き、浅野幹事始め、皆様にご迷惑をお掛け致しました。本当に申し訳なく思います。その節はクラブを始め、多くの皆様よりお見舞いを頂き、感謝しております。また、台湾・新竹城中クラブへの式典訪問には出席出来ず、友好クラブの皆さんを始めご迷惑を掛け、誠に申し訳なく、また残念でありました。その時の川瀬先生の挨拶の立派さは、三条クラブの品格を上げて来て頂いたと感謝しております。

チャーターメンバーの野水文治さんが亡くなられた事は非常に残念な事でありました。60周年式典で唯一チャーターメンバーとして元気で出席して頂きたかったです。

先日、鳥部ガバナー補佐がおいでくださいました。その時、山本年度各種表彰推薦の書類をもらいました。①から⑮までありまして、会員増強で我がクラブは5名の増です。6月号のガバナー月信では、新潟クラブ6名、その次に5名ですと三条クラブになります。3位まで表彰との事ですので申請を致します。

もう一つは、100%出席30年以上、40年以上の表彰の事があります。今年より入会以来連続の縛りを外されました。これは、8月5日の山本ガバナー公式訪問時の事前打ち合わせの時、入会以来の枠を外すべきではないか、一年後、二年後になってロータリーに目覚めて出席をするようになった。あるいは、時間が出来るようになったという人がいた場合、30年40年と連続出席した事は非常に立派な事であり、表彰に充分値すると提案を致しておきました。これが認められたのです。

最後になりましたが、私のつたない会長挨拶を皆さんよく我慢して聞いて頂きました。皆さんにお話をする事を色々考えました。しかし、私の経験をした事以外に話すことはありませんでした。永い間出張をしておりましたので、その中でめずらしい出来事を中心にしてやりました。そして、4人の大先輩の事を話しました。今までの歴代会長の様にはいか

なかったと思っています。

私は吉井SAAから会長挨拶と声がかかります。その前に食事が終わっていなければなりません。会長になりましてから食事が早くなりました。また、少し残す事を覚えました。

登壇をしてマイクを見ると皆さんの視線が集まります。私は硬くなります。そのうちに慣れると硬さは取れると思っていました。最後までそれは取れませんでした。

皆さん一年間大変ありがとうございました。

浅野金治 幹事



皆さんこんにちは。

あと一週間ほどで幹事の終わる浅野です。つたない幹事でしたが一年間、皆さんのご協力のおかげで無事終わることができました。本当にありがとうございました。

幹事になって一年を振り返ってということですが、私自身、幹事を受ける気は全くありませんでした。幹事を受ける前の出席率は50パーセント切っていましたし、毎年の現況報告書を見ると出席率は常に後ろから二、三番目をキープしていました。まさかそんな私に幹事の役が来るとは思っていませんでした。

三年前の正月を過ぎたころでしょうか、久しぶりに例会に来たところ丸山さん、荻根澤さん、杉山さんの3人に囲まれて、五十嵐年度に幹事をやらないかと声をかけられ、私も一通りのお断りをしたのですが、流石にベテランの御三方、それをことごとく論破されてしまいました。また御三方の強力な布陣で、私にとってお断りのできない方ばかりで、丸山さんは私のスポンサーですし、荻根澤さん、杉山さんは私がSAAをしていた時の会長、幹事でした。

窓を背にして前、横と3人に囲まれ逃げることが出来ない状態で、それに回りを見回していたら更に、御三方以外の先輩がこちらの方に応援で向かう気配がありましたので観念してお受けすることになりました。御三方の殺し文句が「まだ2年ちょっとあるから大丈夫らて」それと一番のおどし文句は「おめさんが幹事を受けねと、五十嵐さんが会長を受けねっけ」といわれ、この話が本当かどうか真相は分かりませんが、これは責任重大と思い、お受けすることにしました。たった7~8分の出来事でした。

幹事になるにあたり、先輩より多くのアドバイスや心得を頂きました。一年過ぎてみてそのアドバイスや心得を今、実感しているところです。それを二、三紹介したいと思います。

先輩から幹事へのアドバイス、心得その1

「年度の始まる前の準備が大事なんだ、年度が始まったら、あとは流れていだけ。」とアドバイスを頂きました。年度前の準備をしっかりとしていれば、年度に入ってから行事がスムーズに流れていく。確かに、年度が始まる前の準備を振り返ってみたら、

2/21 のPETS,会長、幹事エレクト研修セミナーから始まり

3/30 市内4RC会長幹事会

4/20 当クラブの新理事、役員会

5/10 地区協議会

5/21 家庭会合 一日目

5/22 家庭会合 二日目

6/12 第4分区 次年度会長、幹事会

6/17 三条ロータクトクラブ次年度会長、幹事会などの会合のほか、三条クラブの新役員・理事・委員会の組織の編成や収支予算の設定など、沢山の準備をこなして、本年度を迎えることが出来ました。勝手がわからず大変苦勞をしたことを覚えていません。

幹事へのアドバイス、心得その2

「幹事は行事があった時、二次会を設定すべし」

幹事になったら行けつきの店を一、二軒用意しておき、行事が終わりしだい、速やかに皆さんを二次会に誘導する。などのアドバイスをもらいました。そのアドバイスを受け、本寺小路の、ある程度の店を2、3軒、候補を絞り、夜な夜な、開発活動をしたわけですが、ある時、ある店に寄ったら、ママさん方から「浅野さん来年、三条ロータリーの幹事になるんですってね」と聞かれ、これは、話が早いと思いい、ママさんと今後の二次会用の値段設定を決めてきました。その後ママさんから、三条南の幹事は誰、北の幹事は誰、東の幹事は誰、としっかり市内4クラブの幹事の情報を取られ、そのうえ、しっかり一杯飲まれ、しまいにライオンズの中央は誰とか、イーストは誰と聞かれたので、そこまでは知らない、退散してきました。飲食業の皆さんの営業活動のすごさを感じました。本年度に入り二次会用の店を2軒ほど用意していたのですが、残念ながら幹事として二次会を設定する機会はなく、だいたい皆さん各自グループを組んで、行かれたり、後は

親睦委員会の行事のときは親睦委員会で設定してくれました。本年度は残念ながら幹事の出る幕はございませんでした。

幹事へのアドバイス、心得その3

「ガバナー公式訪問が終われば年度も半分終わったようなものだ。」とアドバイスを頂きました。

8月5日の年度が始まり1ヵ月経ったところ、準備も、事前打ち合わせもなく、山本ガバナー、鳥部ガバナー補佐、櫻井筆頭副幹事をお迎えして公式訪問になりました。まだ現況報告書のインクの臭いがするなか、五十嵐会長の「三条クラブは本番に強い、大丈夫だ」という会長の言葉だけを頼りに無事終了することが出来ました。公式訪問が終わりガバナーを玄関で見送りする中、ガバナーのBMW 7シリーズが見えなくなった時、会長と一緒に“ほっと”したことが今となって懐かしく思っています。

幹事へのアドバイス、心得その4

「幹事をやればロータリーわかってくる、
見えてくる」

確かに、ロータリーの広範囲での関わりを経験させてもらいました、国際ロータリー、第2560地区、第4分区、市内4クラブ、ローターアクト、市内7クラブ(ライオンズ含む)、ロータリー財団の奨学生、新竹城中RC、当クラブの委員会活動、その他、市内、他団体の活動の参加など、本当に、かかわる組織が多く、この盛り沢山の関わりを保つのが、精一杯でした。私なりに、この一年でロータリー全般の“良い点、悪い点、問題点”が、少し見えたような気がします。

幹事になって一番困ったこと(試練)は

年度の収支予算が厳しく、なかなか予算が組めなかったことです。2015年の5月頃、各委員長さんより経費の予算案が提出され、事務局より、収支予算案を出してもらった所、収支の帳尻が、相当な赤字になっていました。原因としては会員減での収入の不足、支出としては周年事業の登録料が増大、特に第4分区の周年事業が多かったため、収入と支出のバランスが大きく崩れて赤字予算案になったわけです。まさか年度の初めから赤字予算を提出するわけにはいかず、五十嵐会長と相談、検討しながら対策を考えました。対策としては、周年事業があった週の例会は振替休会として、例会費用の削減をしたり、各委員長さんと相談をして事業の見直しや、経費が掛からない様、工夫してもらい、どうにか黒字に

なるよう調整いたしました。

まさに、今年度は五十嵐会長の言う中庸収支予算の取り組みになったわけです。現在、皆様のご協力のもとで年度中の会員増強が功を奏して、予定より収入が増え、今年度会計も無事、黒字で終わることが出来ます。その黒字も思ったより多く、次年度に送ることが出来る予定です。

市内4クラブ合同公開例会でヒヤリとした出来事がありました。

10/17の市内4クラブ合同公開例会で講師の蓮池薫さんが会場のジオ・ワールドVIP に到着予定時間になっても来られません。担当の三条南の幹事が蓮池さんの携帯にかけたところ、柏崎から高速で三条に向かっているところカーナビの設定が三条の違う結婚式場に設定したらしく、そちらに向かったということです。公開例会でもあり、一般の方がいらっしゃるなか、もし講師が間に合わなかったらと“ヒヤリ”としました。

最後になりますが

幹事としてこの一年、行事、例会の出席を100%目標としていたのですが、仕事の都合とインフルエンザで例会を3回休ませてもらいました。五十嵐会長と関川副幹事には、ご迷惑をかけたと思います。

一番の心残りは、100枚もらった幹事の名刺を53枚も余らせたことです、最後に名刺交換をしたのは石黒会員でした。

自分なりに、ロータリーの活動をもっと積極的な行動をするべきだったと反省しています。

反省点は沢山ありますが、皆様のご協力のもとで幹事として、貴重な経験させてもらい、この余った53枚の名刺をお土産として一年間のしめとさせていただきます。

一年間本当にありがとうございました。

7月のお祝い

◎会員誕生祝

13日 江部卓城さん
16日 近藤雄介さん
26日 阿部吉弘さん



◎夫人誕生祝

2日 西山厚子さん (徳芳さん)
21日 木村二三子さん (文夫さん)
23日 金子裕子さん (俊郎さん)

◎結婚記念祝

12日 小出子恵出さん (喜美子さん)

◎100%出席賞

33年 加藤紋次郎さん
13年 樺山 仁さん
8年 西山徳芳さん
3年 浅野金治さん

次週例会 7月6日 「クラブ・アッセンブリー」

川瀬康裕 会長

次々週例会 7月13日 「外部卓話」

パストガバナー／三条RC第27代会長
中條耕二 様(三条北RC)

